

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

【為替】

ボルソナロ大統領が感染拡大に伴う封鎖措置や、CPI(議会調査委員会)による連邦政府の調査開始についてSTF(連邦最高裁判所)を批判する発言により一時5.73レアル台までレアル安が進行。しかし、パウエルFRB議長が「FOMCのメンバーは2024年迄利上げを想定していない」と金融緩和継続を強調したことでドル金利の上昇が抑えられたことや、プタンタン研究所が中国からのワクチンの原料到着に因り5月3日よりコロナバックの投与を再開できると発表したことを好感しレアル高に切り返した。更に、マルセロ・ケイロガ保健相が「6月迄に米国ファイザー社製のワクチン150万回分を追加確保した(合計1,550万回分)」と発表したこともあり、ワクチン接種加速期待の高まりから5.65レアル台までレアル高が進行。

【株式】

楽観的な米国景気回復期待に因る緩やかなコモディティ価格の上昇が継続する中、IEA(国際エネルギー機関)が世界の石油需要改善を予想したことや、米国週間在庫統計にて原油在庫が590万バレル減少(市場予想:290万バレルの減少)したことで、原油先物価格が上昇。上記米国ファイザー社製ワクチンの追加購入発表も好感され、ボベスパ指数は120,000ポイント台を回復した。

【その他】

- ・米国MBA住宅ローン申請件数(4/9時点、前週比):▲3.7%(市場予想:無し、前月:▲5.1%)
- ・ロベルト・カンボス・ネット中銀総裁:新型コロナウイルス感染による死者数が増加する中、財政支出拡大が懸念事項。経済回復を頓挫させることなく物価上昇を抑制する必要がある。

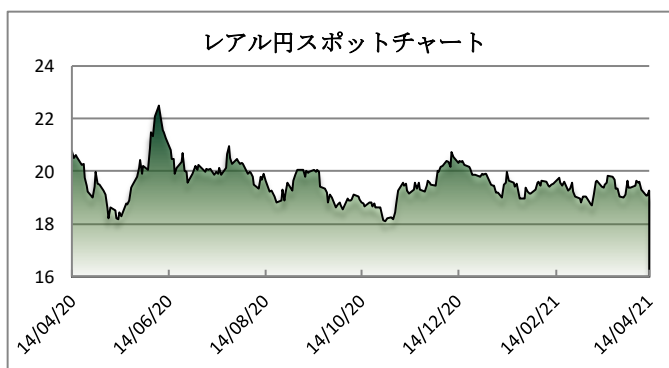
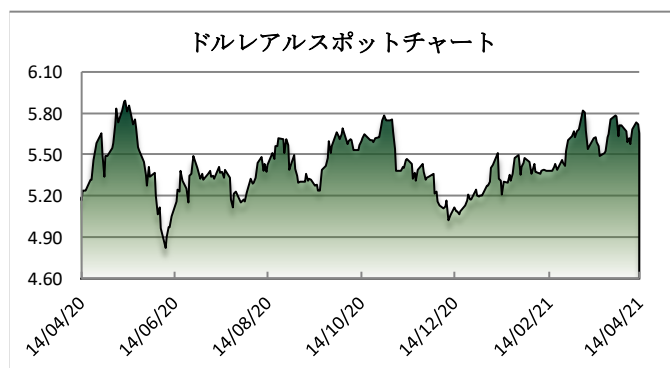
【COVID-19 感染者総数(4/14時点)】

ブラジル全体:13,673,507人(前日比+73,513人)、サンパウロ州:2,686,031人(前日比+18,790人)

マーケットデータ

Indicator		Unit	4月13日	4月14日	4月14日		(年初来) 高値	(年初来) 安値
					前日比	1ヶ月前比		
レアル	対ドル	BRL	5.7184	5.6535	1.13%	-1.75%	5.1210	5.8743
	対円	JPY	19.08	19.27	-1.01%	1.85%	20.09	18.48
	対ユーロ	BRL	6.8331	6.7717	0.90%	-1.91%	6.2961	6.9845
円	対ドル	JPY	109.06	108.93	0.12%	0.09%	102.59	110.97
	対ユーロ	JPY	130.31	130.49	-0.14%	-0.15%	125.09	130.69
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	119,297	120,295	0.84%	5.37%	125,324	107,319
CDS Brazil 5yrs		bps	219.44	217.13	1.05%	-8.88%	232.63	141.37
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	9.62	9.59	-0.31%	10.40%	9.62	6.87
DI Future Jan22 (金利先物)		%	4.780	4.735	-0.94%	12.60%	4.89	2.82
3 Months US Dollar Libor		%	0.18375	0.18363	-0.07%	-3.10%	0.2413	0.1753
CRB Index (国際商品指数)		Index	188.14	192.45	2.29%	-0.69%	196.15	166.34

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。